

**2003年3月期決算ならびに
2004年3月期および今後の経営計画について**

**2003年5月19日
株式会社セゾン情報システムズ**



■ 2003年3月期決算について

2003年3月期(2002/4～2003/3) 決算概要(連結)

SAISON
INFORMATION
SYSTEMS
CO.,LTD.

- 売上堅調 いずれの事業品目でも増加し、堅調な伸び。
- 経常最高益 パッケージ販売伸長、事業効率改善、販管費節減により過去最高益更新。
経常利益率は2.0ポイント改善し11.0%に。
- 最終黒字確保 西武百貨店株式の評価損を含め特別損失2,040百万円を計上も最終黒字を確保。

連 結		A 当期 2003/3	B 前期 2002/3	A/B－1 対前年 増減率
売上高	百万円	21,273	20,820	+2.2%
売上原価	百万円	15,809	15,643	+1.1%
売上総利益	百万円	5,463	5,176	+5.5%
営業利益	百万円	2,298	1,849	+24.3%
経常利益	百万円	2,337	1,876	+24.5%
当期純利益	百万円	29	947	△96.9%
当期純利益／株	円	0.13	117.04	△99.9%
経常利益率	%	11.0	9.0	+2.0P

2003年3月期 (2002/4～2003/3) 決算概要(個別)

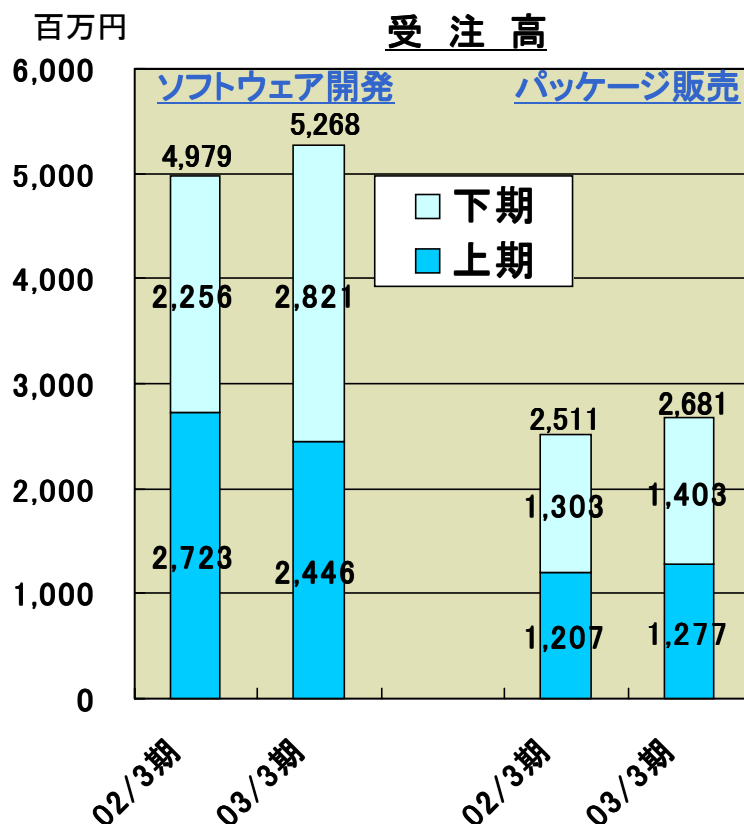
- 売上微減 子会社への営業譲渡があり、単体売上高は1.5%の微減。
- 経常最高益 経費節減効果等により経常利益が18.8%増で過去最高益を更新。
- 最終赤字 株式評価損の特別損失計上のため、創業以来の最終赤字。

< ご 参 考 >

個 別		A 当期 2003/3	B 前期 2002/3	A/B－1 対前年 増減率
売上高	百万円	19,848	20,150	△1.5%
売上原価	百万円	15,036	15,399	△2.4%
売上総利益	百万円	4,811	4,751	+1.3%
営業利益	百万円	1,941	1,650	+17.6%
経常利益	百万円	1,996	1,679	+18.8%
当期純利益	百万円	△168	833	—
当期純利益／株	円	△23.7	102.97	—
経常利益率	%	10.1	9.0	+1.8P

2003年3月期(2002/4～2003/3) 受注実績(連結)

- IT投資抑制の市場環境の中、下期は金融向け好調もあり、通期で前期を上回る受注を達成。
- パッケージ販売の受注残高減少は、売上の検収基準から出荷基準への変更も影響。



(注) 当連結会計期間より、通信サービスについては独自性が薄れたため区分を廃止し、その内ネットワーク構築についてはソフトウェア開発に、またパッケージ販売に計上していた他社パッケージ販売は、システム・機器販売に計上しております。グラフ上では、前期の受注高、受注残高は当期に基準を合わせて表示しております。

2002年3月期(2002/4～2003/3)

事業品目別売上高(連結)

事業品目別 売上高	当期(2003/3)			前期(2002/3)		備考 (主な増減要因等)
	売上高 (百万円)	前期比 %	構成比 %	売上高 (百万円)	構成比 %	
情報処理サービス	10,977	+0.3%	51.7%	10,943	52.6%	十合フル寄与。 Bulas顧客増。 カード向、サービサー向システム 構築活発。 HULFT増。 カード向、サービサー向システム 構築活発。
ソフトウェア開発	5,244	+2.5%	24.7%	5,116	24.6%	
パッケージ販売	2,716	+8.3%	12.8%	2,508	12.0%	
システム・機器販売	2,336	+3.8%	11.0%	2,251	10.8%	
合 計	21,273	+2.2%	100.0%	19,393	100.0%	

(注) 前期まで5事業品目に区分しておりましたが、「通信サービス」については独自性が薄れたため区分を廃止し、その内データ通信等を「情報処理サービス」に、ネットワーク構築を「ソフトウェア開発」に計上しております。また「パッケージ販売」に計上していた他社パッケージ販売は、「システム・機器販売」に計上しております。
表上では、前期の各事業品目の売上高を当期と基準を合わせて表示しております。

2003年3月期(2002/4~2003/3) 顧客別グループ内外別売上高(連結)

SAISON
INFORMATION
SYSTEMS
CO.,LTD.

■セゾングループ外 構成比が前期より1.8ポイント拡大し、41.0%となる。

(百万円, %)

顧客別 グループ内外別 売上高	当期(2003/3)		前期(2002/3)		備 考 (主な増減要因等)
	売上高	構成比	売上高	構成比	
セゾングループ内	12,551	59.0%	12,665	60.8%	
クレディセゾン	5,954	28.0%	5,765	27.7%	処理、開発とも堅調。 処理、機器が減。 処理が減。 サーバー向け増。
西友	2,550	12.0%	2,791	13.4%	
西武百貨店	1,707	8.0%	1,995	9.6%	
その他グループ内	2,339	11.0%	2,112	10.1%	
グループ外	8,722	41.0%	8,154	39.2%	
十合	1,840	8.7%	1,850	8.9%	処理増、開発減。 HULFT、Bulas増。
その他グループ外	6,882	32.3%	6,304	30.3%	
合 計	21,273	100.0%	20,820	100.0%	

2003年3月期(2002/4～2003/3)

外注費(連結)

外注費	当期(2003/3)			前期(2002/3)			備 考
	A. 売上高 (百万円)	B. 外注費 (百万円)	B/A %	A. 売上高 (百万円)	B. 外注費 (百万円)	B/A %	
情報処理サービス	10,977	952	8.7	10,943	934	8.5	Bulas外注増。 新製品開発強化、コールセンター強化。
ソフトウェア開発	5,244	1,840	35.1	5,116	1,507	29.5	
パッケージ販売	2,716	185	6.8	2,508	67	2.7	
システム・機器販売	2,336	—	—	2,251	—	—	
合 計	21,273	2,977	14.0	20,820	2,509	12.1	1.9ポイント上昇。

(注) 前期まで5事業品目に区分しておりましたが、「通信サービス」については独自性が薄れたため区分を廃止し、その内データ通信等を「情報処理サービス」に、ネットワーク構築を「ソフトウェア開発」に計上しております。また「パッケージ販売」に計上していた他社パッケージ販売は、「システム・機器販売」に計上しております。
表上では、前期の各事業品目の売上高を当期と基準を合わせて表示しております。

2003年3月期(2002/4～2003/3) 事業品目別売上総利益率(連結)

SAISON
INFORMATION
SYSTEMS
CO.,LTD.

- 情報処理サービス マシン効率利用促進[+3.3P]、前期大規模投資に伴う施設管理費減[+0.6P]、労務費増[-1.3P]、その他[-0.2P]。
- ソフトウェア開発 労務費減[+1.2P]、外注費増[-5.6P]、仕掛増減[+5.8P]、NW構築[-2.0P]、その他[-0.5P]。
- パッケージ販売 外注費増[-4.1P]、労務費増[-1.9P]、仕掛増減[+3.6P]、その他[-2.3P]。
- システム・機器販売 前年並の利益率を維持。

事業品目別 売上総利益率	当期(2003/3)			前期(2002/3)		
	A 売上高 (百万円)	B 売上総利益 (百万円)	A/B %	A 売上高 (百万円)	B 売上総利益 (百万円)	A/B %
情報処理サービス	10,977	2,582	23.5%	10,943	2,308	21.1%
ソフトウェア開発	5,244	594	11.3%	5,116	634	12.4%
パッケージ販売	2,716	2,010	74.0%	2,508	1,973	78.7%
システム・機器販売	2,336	277	11.9%	2,251	260	11.6%
合 計	21,273	5,463	25.7%	20,820	5,176	24.9%

- (注)1. この売上総利益は、管理会計の数値です。
2. 前期まで5事業品目に区分しておりましたが、「通信サービス」については独自性が薄れたため区分を廃止し、その内データ通信等を「情報処理サービス」に、ネットワーク構築を「ソフトウェア開発」に計上しております。また「パッケージ販売」に計上していた他社パッケージ販売は、「システム・機器販売」に計上しております。
- 表上では、前期の各事業品目の売上高及び売上総利益を当期と基準を合わせて表示しております。

2003年3月期(2002/4～2003/3)

販売費及び一般管理費(連結)

販売費及び 一般管理費		当期(2003/3)		前期(2002/3)		備 考
		A 金額 (百万円)	売上高 構成比 %	A 金額 (百万円)	売上高 構成比 %	
人 件 費		1,961	9.2%	2,155	10.4%	退職給付費用減、 業績連動賞与引当減。 前期サンシャインビル入居。
借 家 料 等		207	1.0%	259	1.2%	
広 告 宣 伝 費		247	1.2%	235	1.1%	
減 価 償 却 費		104	0.5%	85	0.4%	
試 験 研 究 費 そ の 他		108 535	0.5% 2.5%	109 481	0.5% 2.3%	
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		3,164	14.9%	3,327	16.0%	1.1ポイント改善。

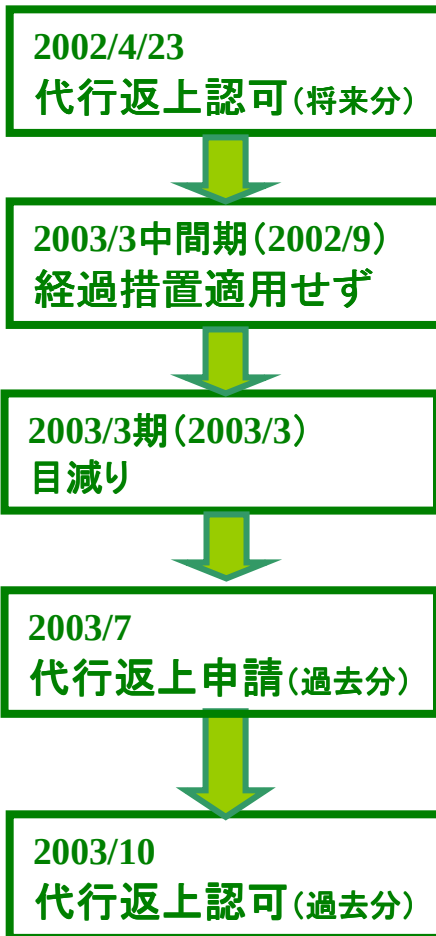
2003年3月期(2002/4～2003/3)

営業外損益・特別損益(連結)

営業外損益・ 特別損益		当期(2003/3)		前期(2002/3)		備 考
		A 金額 (百万円)	売上高 構成比 %	A 金額 (百万円)	売上高 構成比 %	
営業外収益		41	0.2%	33	0.2%	世田谷ビルの賃貸収入。
営業外費用		2	0.0%	5	0.0%	
営業外損益		38	0.2%	27	0.1%	
投資有価証券売却益		—		1		
その他		2		—		
特別利益		2	0.0%	1	0.0%	
固定資産処分損		33		155		西武百 △1,908百万円。
投資有価証券評価損		2,006		16		
その他		—		37		
特別損失		2,040	9.6%	208	1.0%	
特別損益		△2,037	△9.6%	△207	△1.0%	

厚生年金基金代行返上について

決算短信P27(「2. 退職給付債務に関する事項」)ご参照)



厚生年金の代行部分について厚生労働大臣から将来分支給義務免除の認可を受けた。

退職給付会計に関する実務指針(中間報告)に定める経過措置を適用しない(特益を計上しない)。
《経過措置を適用した場合の影響見込額》:1,204百万円。

《経過措置を適用した場合の影響見込額》:566百万円。

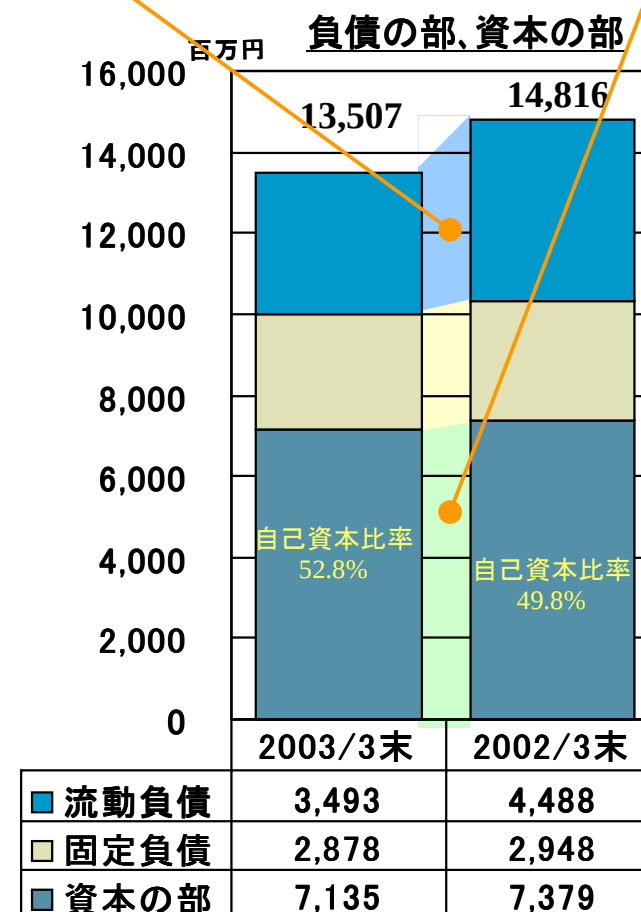
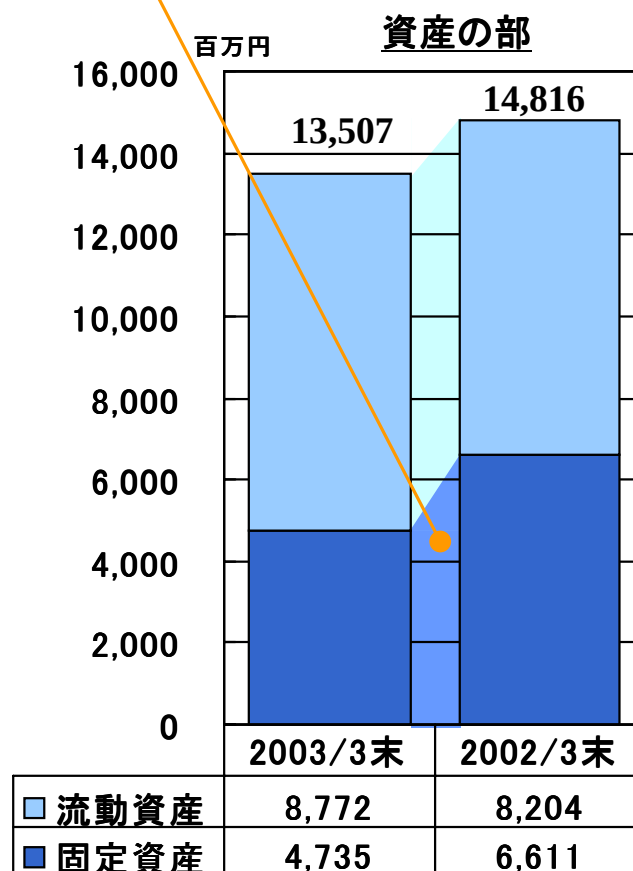
さらなる目減りを想定し、特別利益300百万円程度となると読む。

2003年3月期(2003/3末) 連結貸借対照表

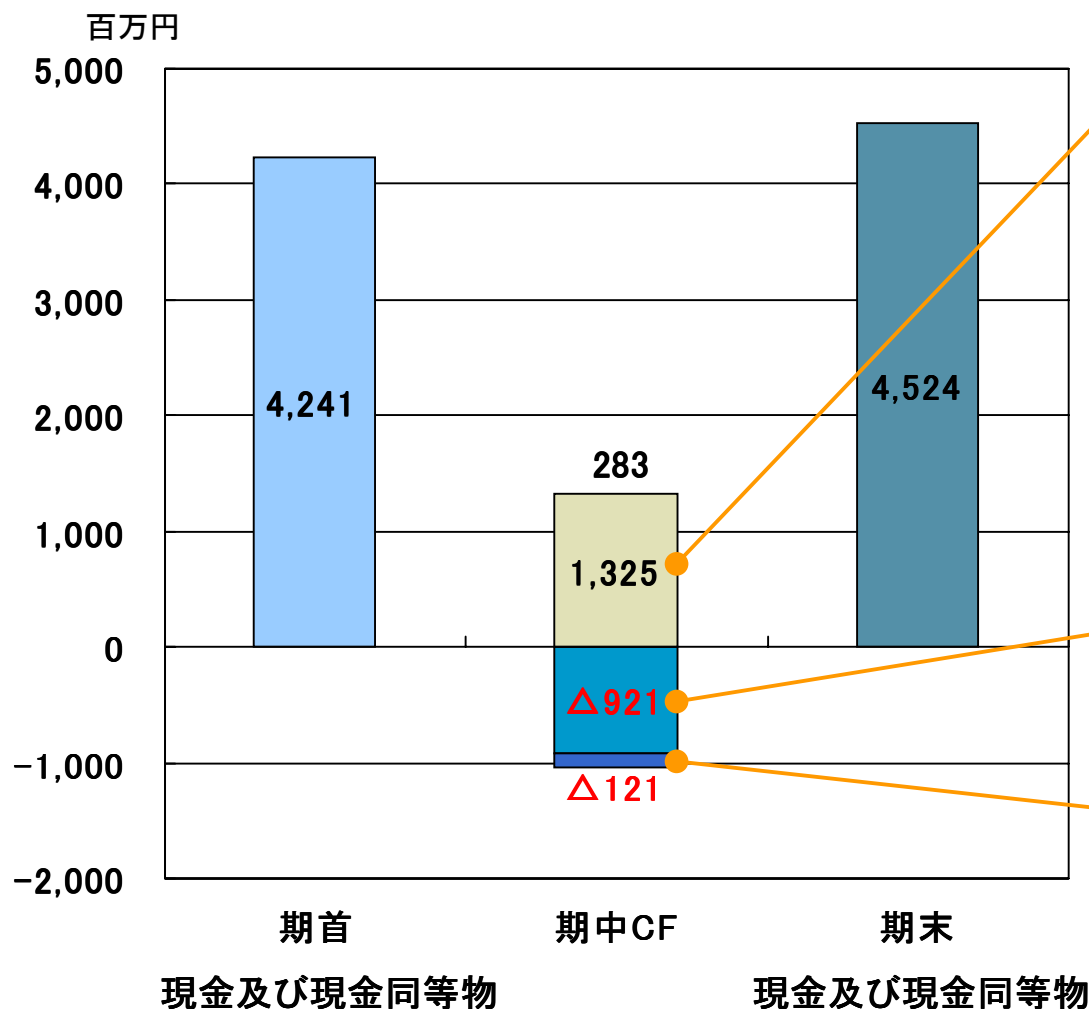
■西武百貨店株式評価損(△1,908百万円)
クレディセゾン株式購入(379百万円)
→投資有価証券が大幅減。

■単体赤字決算
→未払法人税等が減。

■自己資本減。
自己資本比率改善。



2003年3月期 (2002/4~2003/3) 連結キャッシュ・フロー



営業活動によるCF:

税金等調整前当期純利益[299]
減価償却費[451]
固定資産処分損[33]
賞与引当金[18]
退職給付引当金[△38]
投資有価証券評価損[2,006]
売上債権[206]
たな卸資産[2]
仕入債務[△399]
法人税等支払[△879]等

投資活動によるCF:

投資有価証券取得[△379]
有形固定資産取得[△384]
その他の投資の取得[△164] 等

財務活動によるCF:

配当金支払[△121]

2003年3月期(2002/4～2003/3) 連結子会社の概況



(2003年3月末現在)

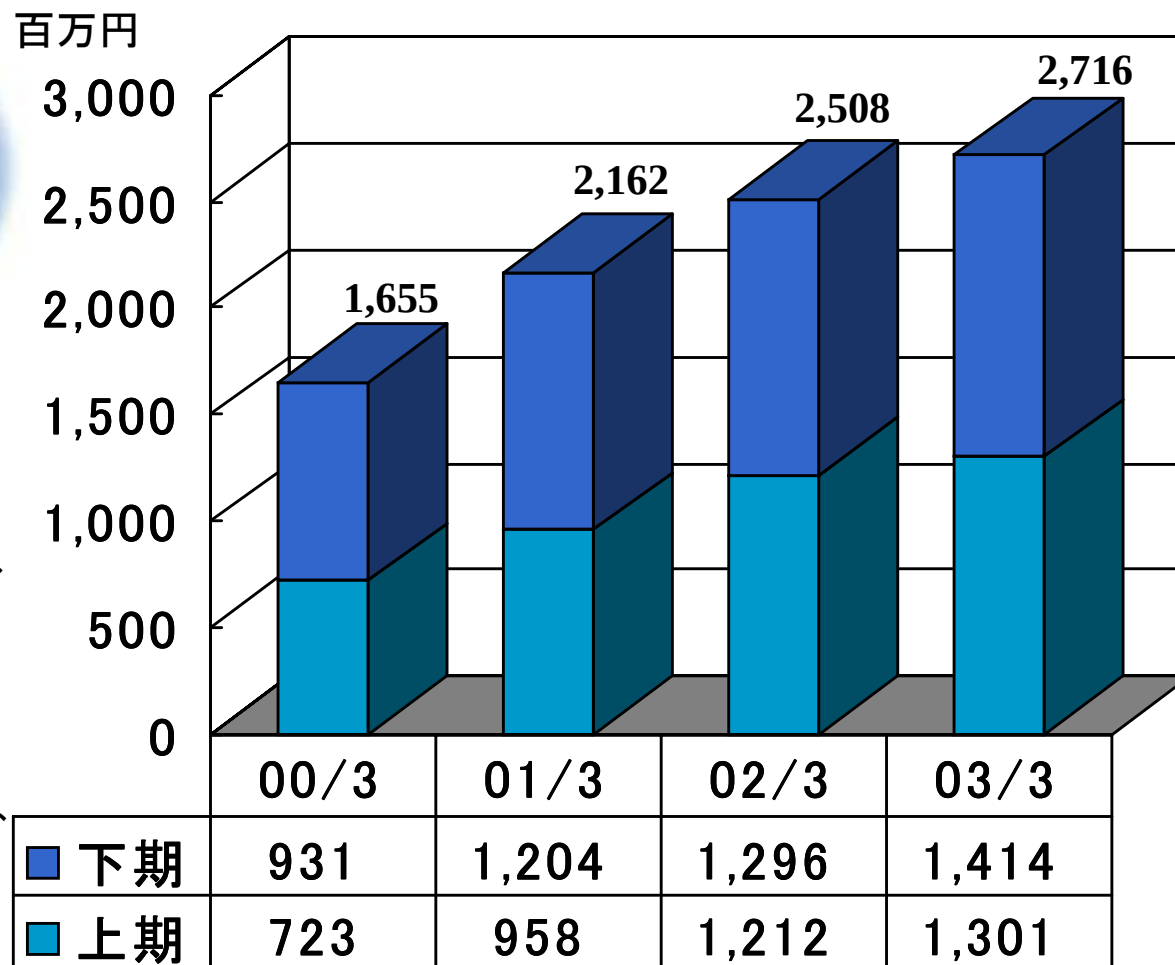
社 名	事 業 内 容	資本金 百万円	持 株 比 率	売上高(百万円)		備 考
				当期 2003/3	前期 2002/3	
株式会社 流通情報 ソリューションズ	流通業向け 情報サービス	90	100%	3,958	1,870	2002年4月、百貨店業向け事業を当社より営業譲渡。 情報処理サービスを当社へ再委託。
株式会社 ファシリティ エキスパート サービスズ	情報処理 オペレーション サービス	60	100%	764	716	

■ 事業の推進状況について

当社の花形商品《HULFT》 上期下期別売上高の推移

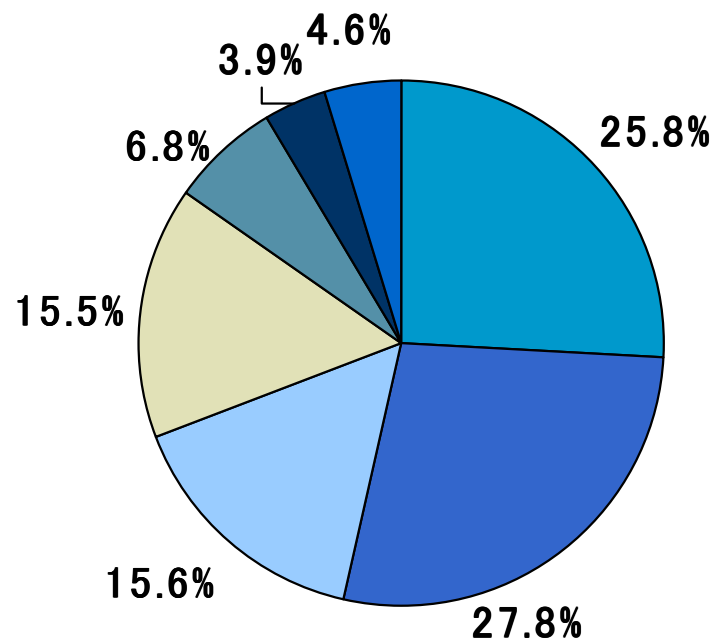


「HULFT」は、当社が開発・販売するオープンネットワーク上での異機種間ファイル転送を自動化する通信ミドルウェアです。国内では圧倒的なシェアを有し、①基幹系システムと情報系システムの連携、②企業統合・再編、③SCM(サプライチェーンマネジメント)、④データウェアハウスの構築とデータマイニングへの活用、⑤ERPとの連携など、様々なデータ連携が必要とされる局面において、「ファイル転送ならHULFT」とデファクトスタンダードに位置付けられております。



当社の花形商品《HULFT》 ユーザ業種別売上比率と売上伸び率

HULFTユーザ業種別売上状況
2003/3期

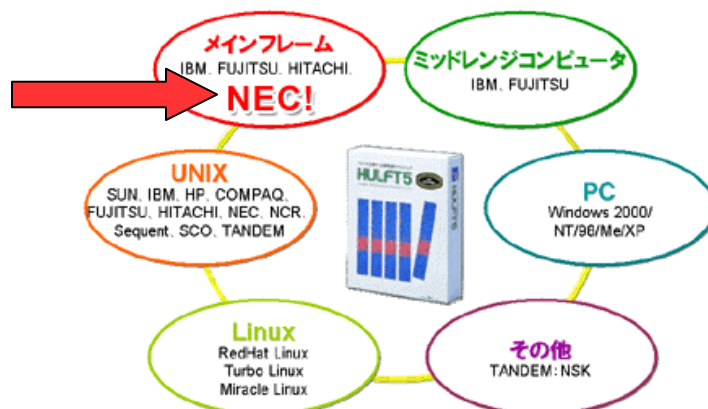


業種	(対前期増減率)
情報・通信	(-12.0%)
製造	(+3.8%) 化学倍増。食料品・電機・医薬品等好調。
流通・サービス	(+2.7%)
金融	(-8.3%) 銀行が金融の約6割。
公共	(+521.4%) 中央官庁4割。地方自治体2割弱。
その他	(+10.7%) 運輸業5割増。
ディストリビュータ経由	(-2.6%) 店頭販売・通信販売。業種不明。

通信ミドルウェアのデファクトスタンダード 「HULFT」Newラインナップ

SAISON
INFORMATION
SYSTEMS
CO.,LTD.

HULFT5 for ACOS 登場! 2003年3月 製品リリース



- 官公庁、地方自治体、製造、流通等、多くの企業で利用実績の高い、NECのメインフレーム「ACOS」について対応。さらに多くの業種・業態のお客様のニーズに応えます

HULFT6



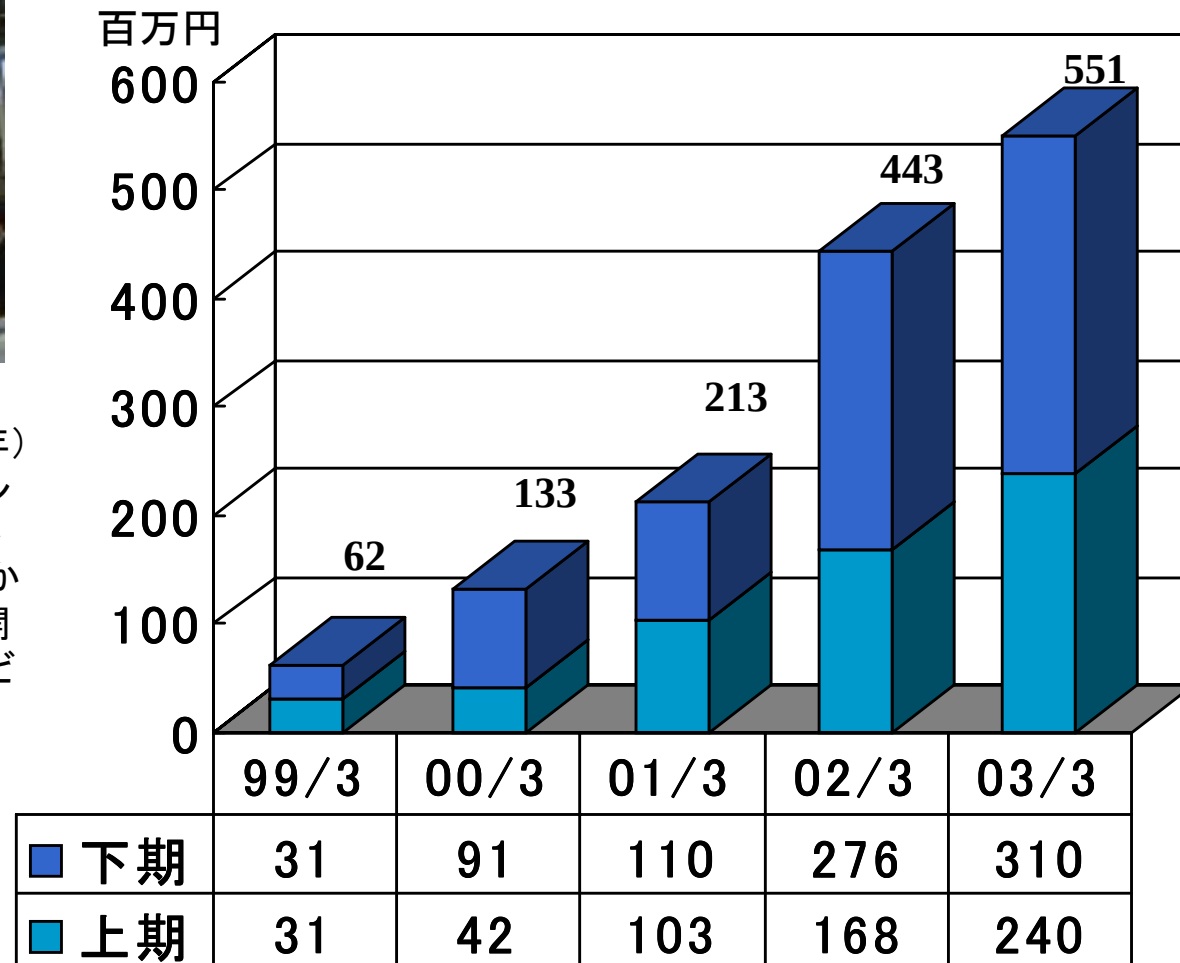
2003年4月 製品リリース

- HULFT Manager for Web
- XML連携、Ipv6対応
- 暗号化ロジックの選択
- ネットインストーラ
- …遠隔地にあるマシンに対して、HULFTのインストール・リビジョンアップ・バージョンアップをリモートで行う機能
- ⇒大規模ネットワークでの利用拡大の期待

給与業務アウトソーシングサービス《Bulas》 売上の推移



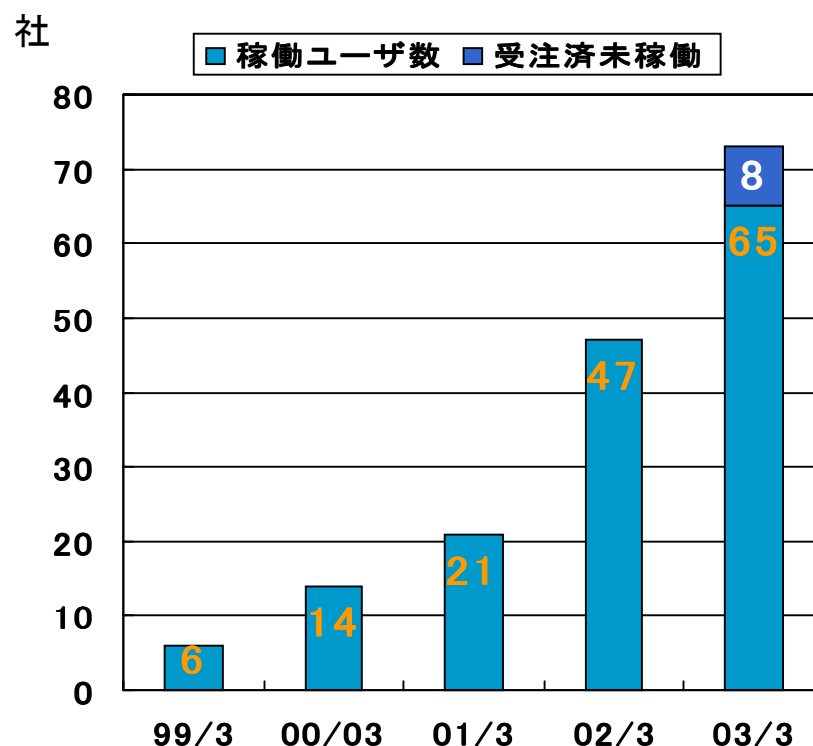
「Bulas」は、当社の設立(1970年)以来行なってきた主としてセゾングループ向けの給与業務アウトソーシングサービスを、1998年から一般市場向けに汎用化し展開しているアプリケーション・サービスです。



給与業務アウトソーシングサービス《Bulas》 稼働ユーザ数の推移

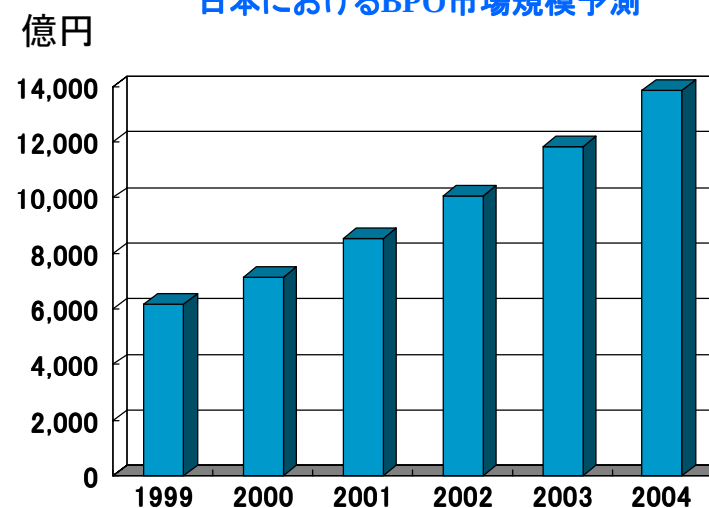


■ 新規顧客を順調に開拓。



(注) 稼働ユーザ数は、合併等による影響を過去に遡って調整しております。

日本におけるBPO市場規模予測

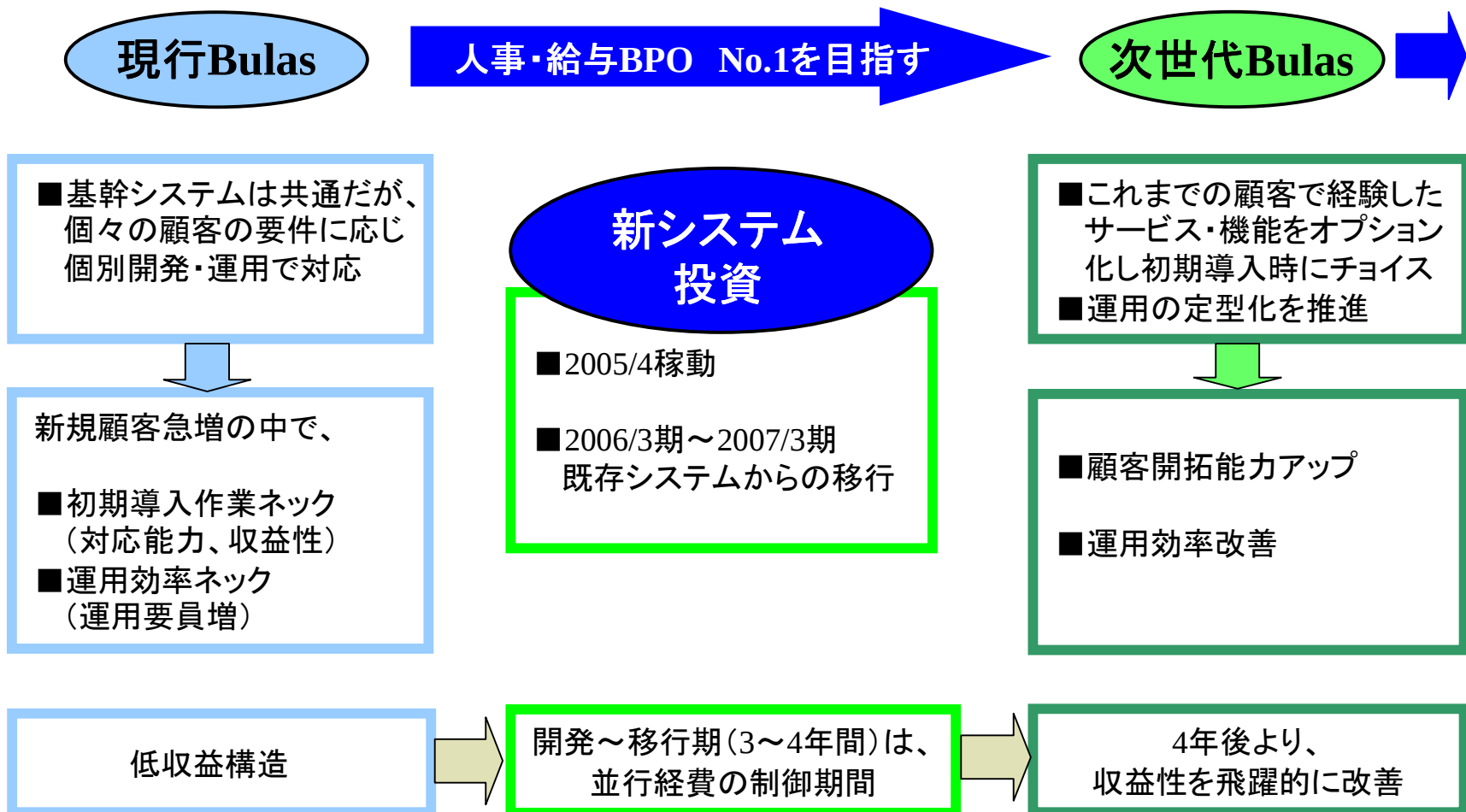


資料: ガートナー・ジャパン

日本におけるBPO市場は、年率で18%で成長し、2004年には1.4兆円へと予測。

給与業務アウトソーシングサービス《Bulas》

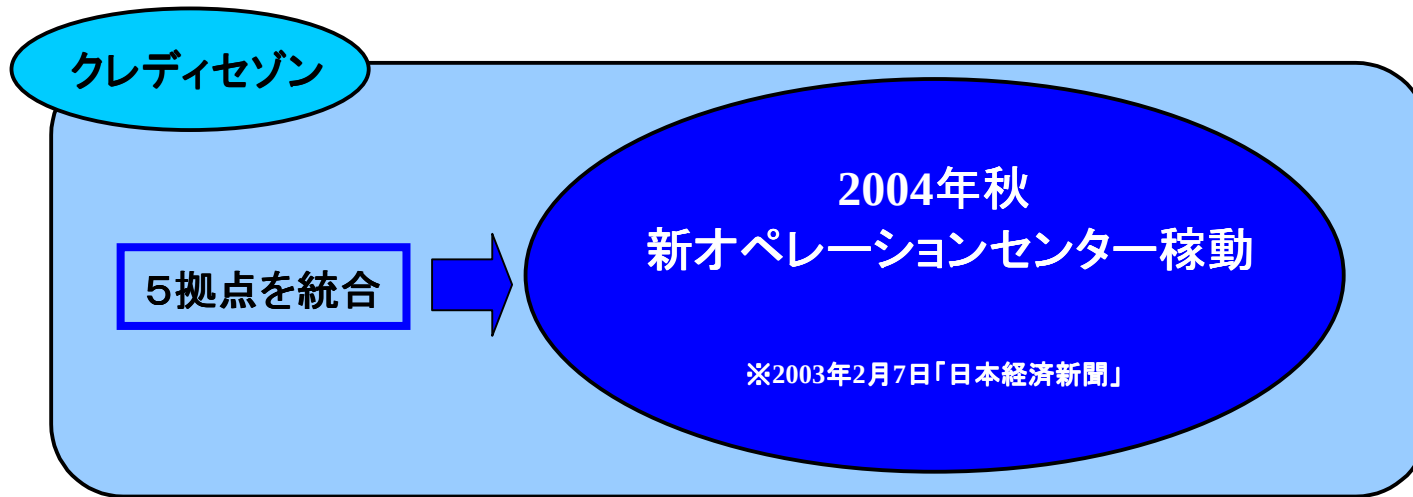
人事・給与BPO No.1を目指し、新システム投資に着手



金融システム事業

クレディセゾン新オペレーションセンター向けプロジェクト

SAISON
INFORMATION
SYSTEMS
CO.,LTD.



当社内にもプロジェクトを
発足し、強力にサポート

SAISON
INFORMATION
SYSTEMS
CO.,LTD.

- 統合的システムインテグレーション推進
(業務システム再構築／ネットワーク構築)
- 新オペレーションシステム活用のビジネス戦略支援

流通システム事業

「New一番店」で新規顧客開拓を推進

「New一番店」開発プロジェクト

新しいアウトソーシングの柱として、「New一番店」開発推進中

■スーパーマーケット向け

…2005/3期より地方スーパーマーケット市場をターゲットに顧客開拓を本格化

■GMS向け

…「New一番店 + カスタマイズ」で近々大型受注へ。2005/3期より稼働。

アウトソーシング事業拡大に向けたインフラの整備 マシン室スペースを700㎡増床

■Bulas

■New一番店

■金融システム事業

■流通システム事業

アウトソーシング
事業拡大

■既存マシン室
スペースの
狭隘化対策

■品質、安全性、
利便性の向上

従来の
課題の解消

新たなマシン室スペース確保
(2003年4月開設)

- 池袋地区で開設
- 品質・安全性・利便性
- 市場価格合理性
- 低稼働率、遠隔のマシン室
は新マシン室へ統合

■ 情報・ソフト業界の中での位置付け

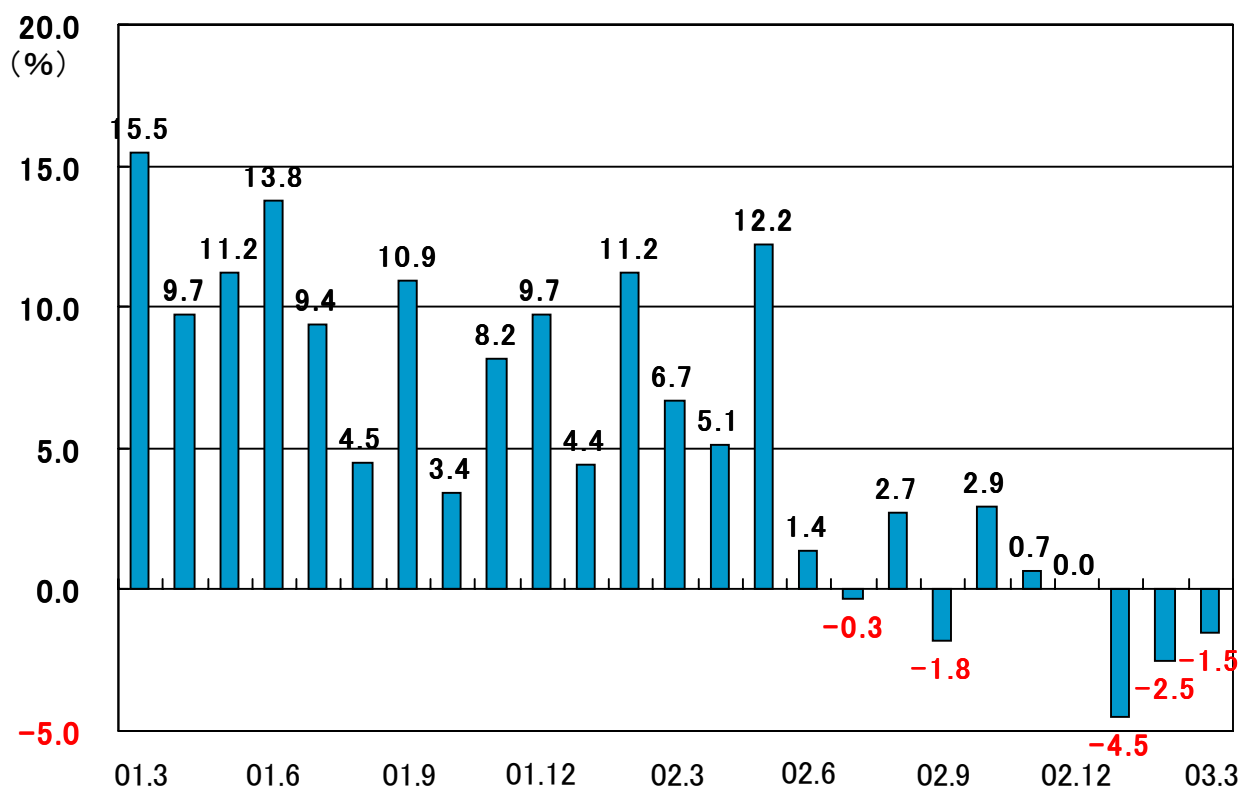
特サビ動態統計

情報サービス業売上高 前年同月比の推移



■昨年6月頃から前年同月比指標が急速に悪化したが、2003年に入って、前年割れ基調が鮮明となった。

情報サービス業売上高 前年同月比の推移



出典: 経済産業省 特定サービス産業動態統計・2003年3月分(速報)

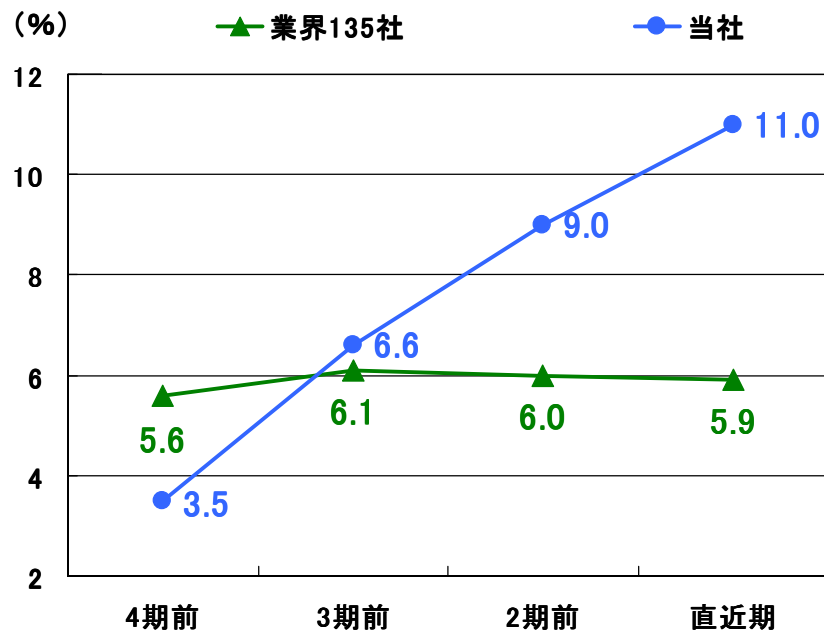
情報・ソフト業界の中での位置付け

経常利益率・経常利益順位

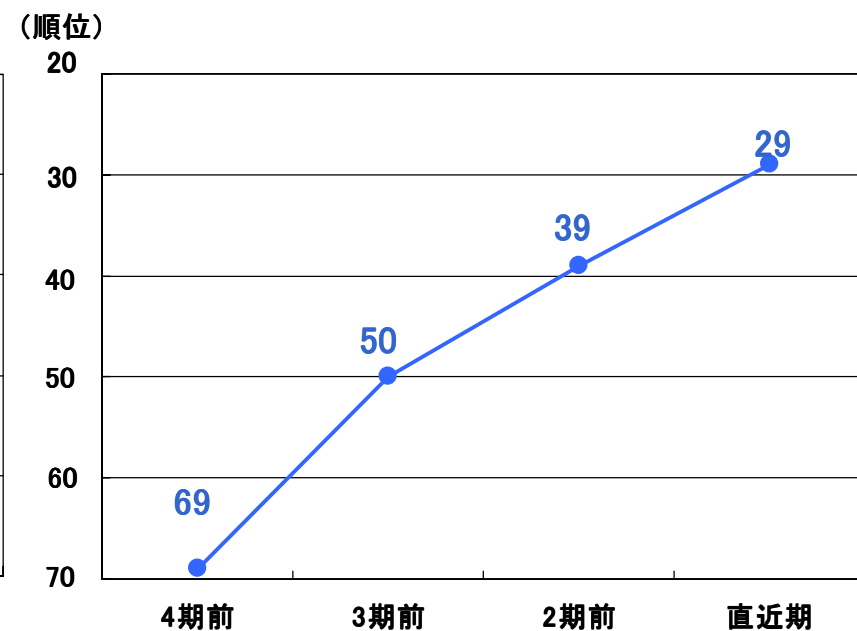


■当社は、事業ポートフォリオの革新により収益体質を強化してきた結果、業界他社と比べ、経常利益率、経常利益順位の上昇が顕著となっている。

経常利益率の推移



経常利益順位の推移



東証一部39社、東証二部22社、ジャスダック74社、合計135社を連結ベースで当社が集計。
直近期は各社の5月16日発表分(3月決算未発表は直近予想で集計)までを反映。

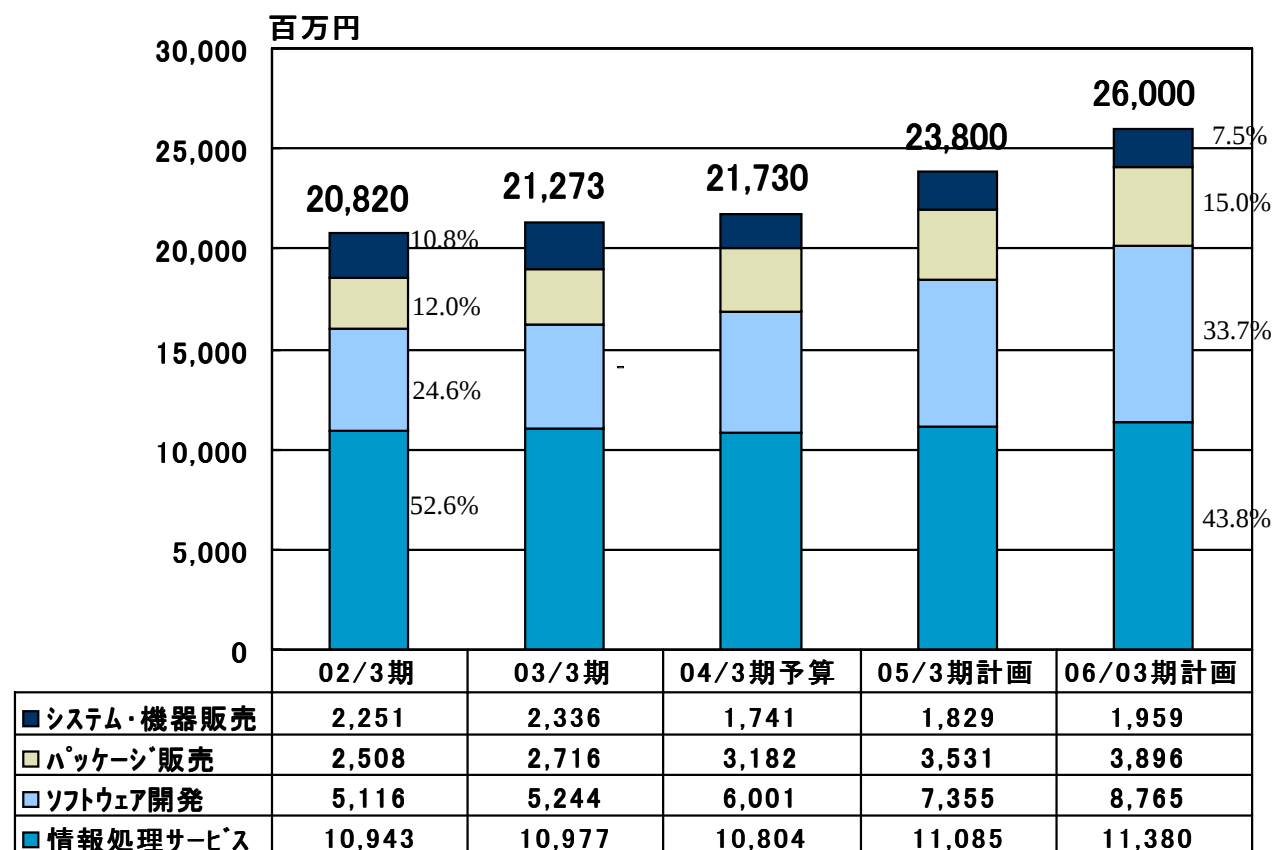
■ 中期目標(2004/3期～2006/3期)

2004年3月期～2006年3月期中期 中期経営数値目標(連結)

中期経営数値 目標	2003/3期 実績	2006/3期 計画	備 考
売上高	21,273百万円	26,000百万円	年率6.9%成長。 } 規模を拡大しつつ、経常利益率を維持。 利益目標の達成により財務健全化。 V字回復後高水準で維持。 同水準の維持。
経常利益	2,337百万円	2,830百万円	
経常利益率	11.0%	10.9%	
株主資本比率	52.8%	60%超	
ROE	0.4%	15.7%	
ROA	16.5%	16.6%	

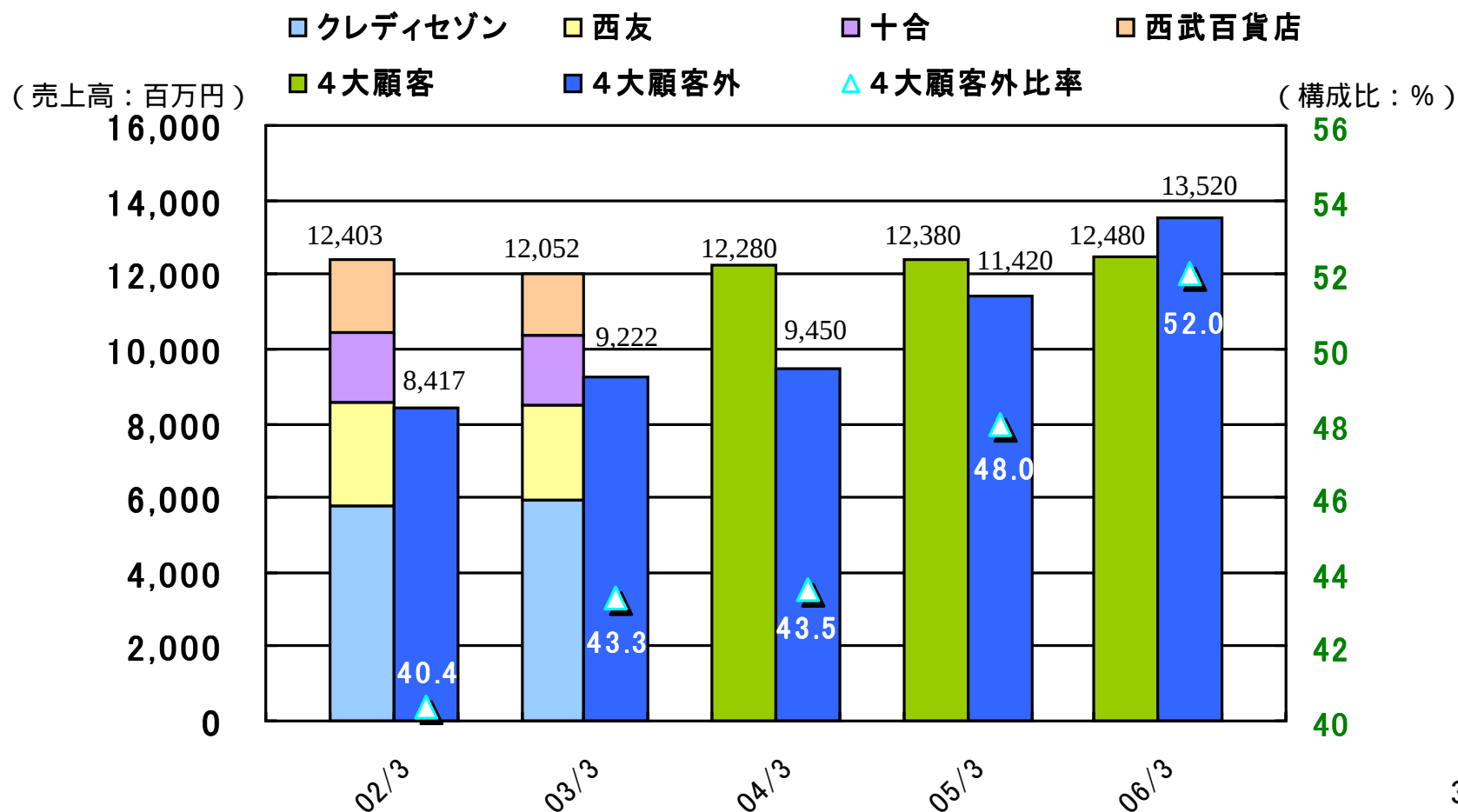
- ・ROE:株主資本当期純利益率
- ・ROA:総資本経常利益率

2004年3月期～2006年3月期中期目標 連結事業品目別売上高



2004年3月期～2006年3月期中期目標 顧客戦略

■ **中期目標** 4大顧客(クレディセゾン、西友、十合、西武百貨店)以外の顧客を年率14%伸ばし、2006年3月期の売上構成比率で52%を目指す。

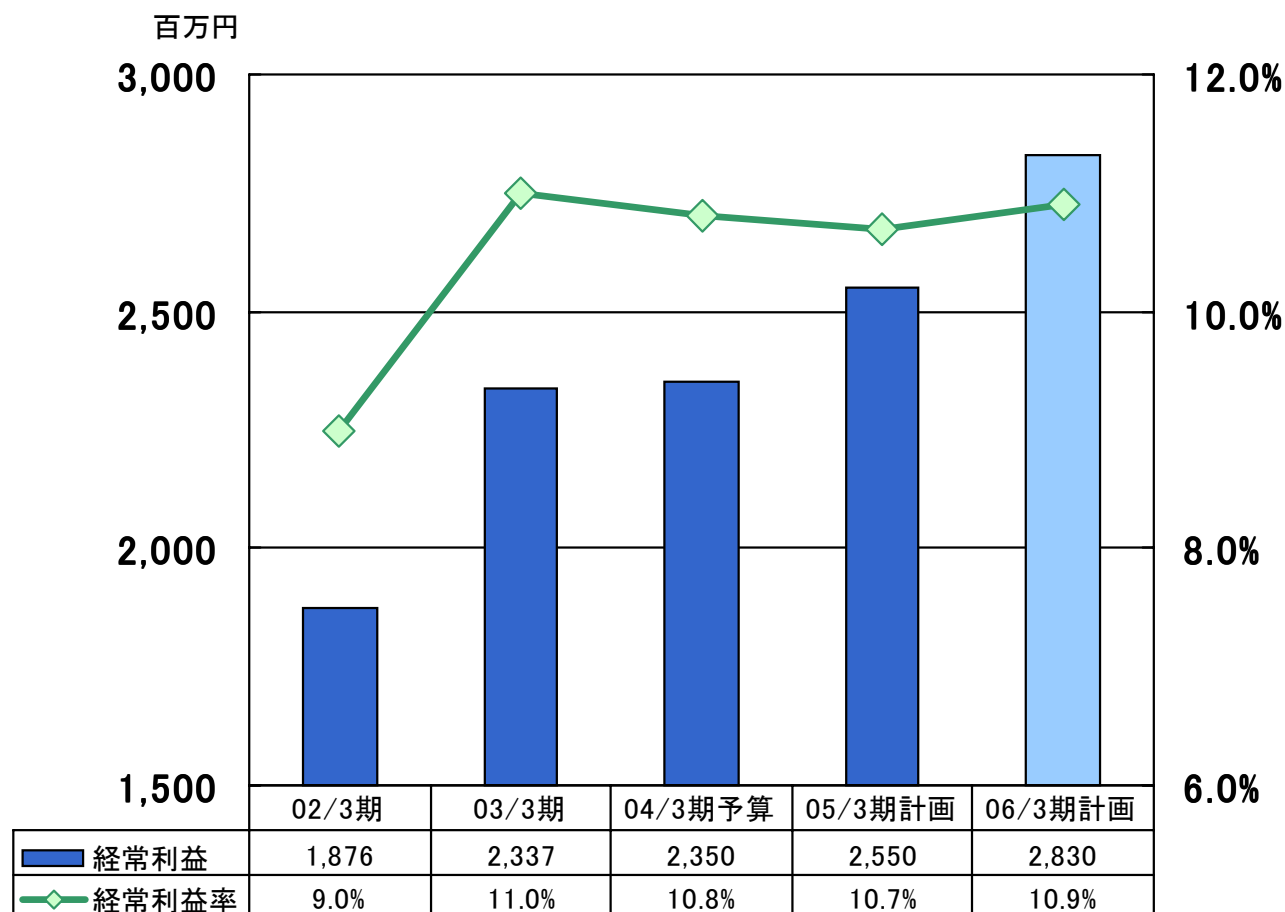


2004年3月期～2006年3月期中期目標 經常利益と經常利益率（連結）



■ 中期目標

2006年3月期 經常利益28億円、經常利益率10.9%。

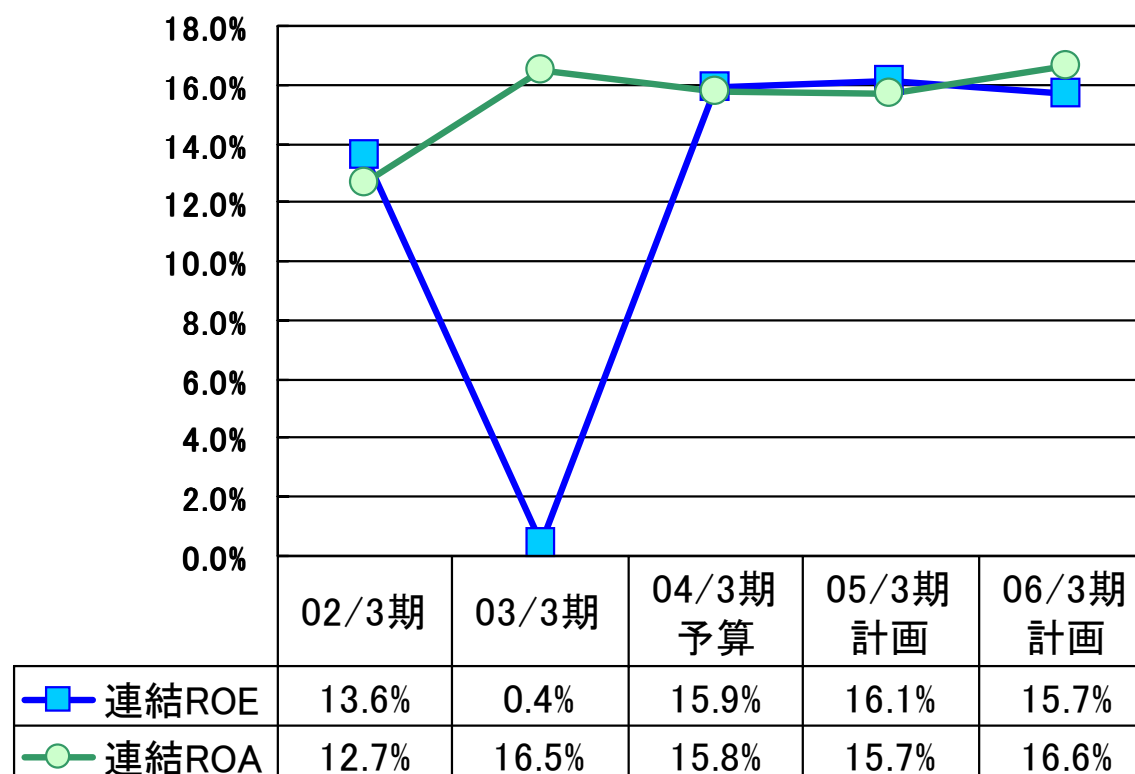


2004年3月期～2006年3月期中期目標 連結ROE・連結ROA

■ 中期目標

連結ROE 15.7% (2006年3月期)。

連結ROA 16.6% (2006年3月期)。



2004年3月期業績予想

2004年3月期 業績予想(連結・個別)

SAISON
INFORMATION
SYSTEMS
CO.,LTD.

- **連結売上微増** ソフトウェア開発とパッケージ販売の伸びで2.1%増を計画。
- **連結経常益微増** Bulas、New一番店等の先行投資、先行経費やマシン室スペース増床による経費増を吸収し、わずかながら経常増益を計画。
- **連結当期最高益** 前期の株式評価損が消滅し、代行返上益等もあり、12億円を突破し、最高益更新。

		連 結			個 別		
		A 今期 2004/3	B 前期 2003/3	A/B-1 対前期 増減率	a 今期 2004/3	b 前期 2003/3	a/b-1 対前期 増減率
売上高	百万円	21,730	21,273	+2.1%	20,080	19,848	+1.2%
売上総利益	百万円	5,866	5,463	+7.4%	5,206	4,811	+8.2%
営業利益	百万円	2,324	2,298	+1.1%	2,016	1,941	+3.8%
経常利益	百万円	2,350	2,337	+0.6%	2,057	1,996	+3.1%
当期純利益	百万円	1,218	29	+3988.1%	1,089	△168	—
当期純利益／株	円	150.51	0.13	—	134.55	△23.70	—
経常利益率	%	10.8	11.0	△0.2P	10.2	10.1	+0.1P

2004年3月期

上期下期別事業品目別売上高(連結)

SAISON
INFORMATION
SYSTEMS
CO.,LTD.

- 情 報 処 理
- ソフトウェア開発
- パッケージ販売
- システム・機器販売

契約形態変更による減収、減原価織込み。
下期に金融向け大型開発を想定。
新製品・新バージョンで大幅伸長を期待。
IT投資抑制の市場環境下で慎重な計画。

	上期		下期		通期	
	金額 (百万円)	対前上期 増減率 %	金額 (百万円)	対前下期 増減率 %	金額 (百万円)	対前期 増減率 %
売上高合計	10,130	△ 3.4%	11,600	+7.5%	21,730	+2.1%
情報処理サービス	5,405	△ 1.4%	5,398	△ 1.8%	10,804	△ 1.6%
ソフトウェア開発	2,621	+3.2%	3,379	+25.0%	6,001	+14.4%
パッケージ販売	1,505	+15.6%	1,677	+18.6%	3,182	+17.2%
システム・機器販売	597	△ 48.5%	1,143	△ 2.8%	1,741	△ 25.5%

2004年3月期通期予想 上期下期別損益計算書(連結)

SAISON
INFORMATION
SYSTEMS
CO.,LTD.

(百万円, %)

	上期予想		下期予想		通期予想	
	金額	前上期比	金額	前下期比	金額	前期比
売上高	10,130	△ 3.4%	11,600	+7.5%	21,730	+2.1%
売上原価	7,248	△ 7.1%	8,614	+7.6%	15,863	+0.3%
売上総利益	2,881	+7.5%	2,985	+7.2%	5,866	+7.4%
販売管理費	1,780	+11.7%	1,761	+12.1%	3,541	+11.9%
営業外損益	17	△ 30.5%	9	△ 34.6%	26	△ 32.0%
経常利益	1,117	+0.6%	1,232	+0.5%	2,350	+0.6%
特別損益	△ 533	—	290	—	△ 243	—
税金等	222	△ 51.2%	666	—	888	+229.2%
当期純利益	362	△ 38.1%	856	—	1,218	+3988.1%

《 お問い合わせ先 》

(株)セゾン情報システムズ 経営企画部 IR担当窓口

171-0014 東京都豊島区池袋2-65-18

Phone: 03-3988-3477 Fax: 03-3988-7513

email kikaku@saison.co.jp

<http://home.saison.co.jp/SIS/>



SAISON
INFORMATION
SYSTEMS
CO.,LTD.